



五十沢小学校だより

# いのち かがやく

No. 1

令和7年4月25日



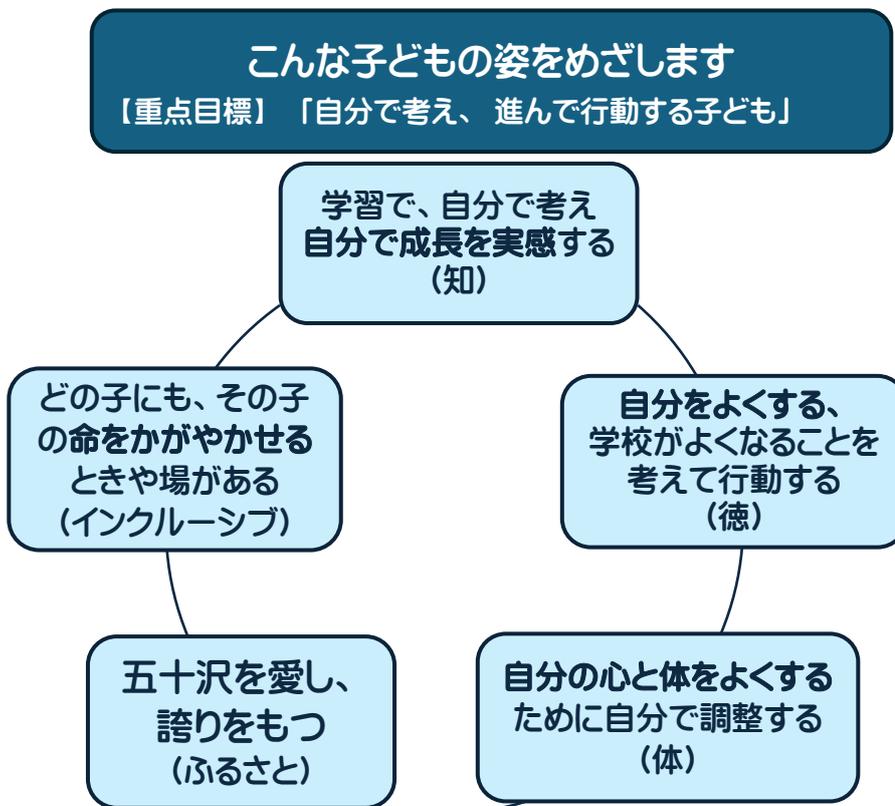
【子どもの笑顔】を支える【保護者、地域の笑顔】と【教職員の笑顔】

## 令和7年度 五十沢小学校スタート

グラウンドの雪がようやく溶け、金城山の山肌の茶色と芽吹き薄緑、山桜と残雪の白と空の青のコントラストが、とても素敵な五十沢小学校からの景色に、毎朝、心躍らせています。

五十沢小学校に赴任して、その美しい景色とともに心洗われたのが、子どもたちのキラキラした瞳と、明るい歌声、そして明るいあいさつです。地域の方からも、お褒めの言葉が届いています。五十沢小学校の子どもたちのおかげで、地域も学校も、明るくなる、元気になることは、本当に素晴らしいことです。これまでの学校の取組や教育の良さ、そして何より、保護者や地域の子どもを育てる土台が素晴らしいのだと、感動しています。まさに、「**トライアングルスマイル～子どもの笑顔を支える地域の笑顔と教職員の笑顔～**」が結実している姿ですね。

この素晴らしい五十沢小学校の子どもたちや地域の皆様とともに、**教育目標「ふるさとを愛し命かがやかせ 生きる子」**の実現に向け、教職員と精一杯学校教育活動に向かいます。



子どもを取り巻く現代社会では、インターネットの普及や地域らしさへの誇り、身近な人々との協調意識の低下等、不安なことが多くあります。また、仲がよいことを「協調」ではなく「同調」と捉えてしまう風潮もあります。

意見や考えの違う人とも力を合わせて、未来を切り開こうとすること、失敗しても立ち上がり、やり直すたくましさがあることが求められているのです。

そのとき力を発揮できるのは、「自分はできる」「大丈夫。がんばれる」「自分にはこんないいところがある」という自己肯定感があることです。

ご家庭や地域でも、お子さんが失敗から立ち直るたくましさを持ち、自分の力を信じて進めるよう導いてください。どうぞよろしくお願いたします。

上図に書かれた言葉は、今年度の学校経営方針です。全職員で、子どもの「**自分で自分を伸ばそうとする心**」を育てていきます。

(裏面もご覧ください。職員を紹介をしています。)

# 令和7年度 教職員 よろしくお願いします

## 「自分を守る」を教えるのは 大人です

「自分で自分をよくする」と同じように、「自分で自分を守る」意識と行動ができる子どもになってほしいものです。そのためには、大人が、知識として教え、子どもの行動を見逃さずに、確かめ、繰り返し教えることが必要です。大人の責任であると、私は思っています。

### 1 交通安全

交通死亡事故が一番多いのは、歩行時6～8歳、自転車によるもの9～12歳だそうです。幼い頃は、考えさせるよりもよい形を繰り返すこと、くせにすることです。歩行については、登下校でよくせを繰り返していますが、自転車ヘルメットはどうでしょう。繰り返し教え、着用させる大人の忍耐が「かがやく子どもの命」を守ることに繋がると思います。(警察署推薦 YouTube「ヘルメット」「動画」で検察を)

### 2 インターネット使用で通信や、やりとりをする時注意すること

- ① 「会おう」という人は、ほぼ「なりすまし」です。危険につながります。
- ② 悪口、陰口、個人情報がかかるような投稿(写真・動画も)は、思わぬ形で拡散したり誰かを傷つけたりします。ネット上に書き込んだことは、決して消えない(デジタル・タトゥ)ので、名誉毀損罪(相手を傷つけること)や侮辱罪(バカ、アホ等も)の証拠となります。

☆ 日々更新されるルールや法律、変わることない相手へのマナーを大人もしっかり学んで、ともに、子どもを守っていきましょう。